

足助警察署管内交通事故情勢（令和7年11月末暫定）

1 総括表（令和7年11月末暫定）

	足助警察署		県内全体	
	本年	前年比	本年	前年比
人身事故件数(件)	19	－2	22,292	＋204
死者数(人)	0	±0	99	－27
重傷者数(人)	6	＋1	683	－12
軽傷者数(人)	16	－4	25,375	＋19

2 足助管内地区別情勢（令和7年11月末暫定）

地 区	足助		下山		旭		稲武	
	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比	本年	前年比
人身事故件数（件）	12	±0	3	＋1	2	±0	2	－3
死者数（人）	0	±0	0	±0	0	±0	0	±0
重傷者数（人）	3	＋1	0	±0	2	＋2	1	－2
軽傷者数（人）	11	－1	4	＋2	0	－3	1	－2
物損事故（件）	291	＋20	120	－16	62	－3	114	＋23

3 県内の人身交通事故の特徴（令和7年11月末暫定）

交通事故死者数は**99人（前年比－27人）**と大きく**減少**しています。
しかし、11月に入り、死亡事故が多発しています！！

【県内の死亡事故の特徴】

- 歩行者死者が **33人（－16人）**
- 交差点付近が **23件（＋5件）**
- 自動車死者が **32人（＋4人）**



4 足助警察署管内の人身交通事故の特徴（令和7年11月末暫定）

- 11月中、二輪車と車の側面衝突、車同士の追突事故と**軽傷**人身事故が**2件**（前年比**－5件**）発生しました。
- 11月の物損事故は計**97件**（前年比**－11件**）と昨年よりも若干減少しました。
5割以上が単独事故で、衝突の相手は、多い順に**鹿等の動物13件、ガードレール、駐車車両が共に10件**でした。
もみじ祭りの開催時期ということもあり、事故の半数以上が足助地区で発生しています。

掲 示 板

- 香嵐溪もみじ祭りも終わり、これから冬の季節に入りますが、足助署管内は県下でも極めて冷え込みが厳しい地域で、例年**路面凍結等を原因としたスリップ事故が多発**します。事故に遭わないためにも、安全に対して意識をし、**冬の山間部の道路状況の把握**や**冬用タイヤへの交換など事前に冬への備えを準備**しておくことが大切です。
- 例年12月は、年末・年始に向けて物流が活発となり、業務中や通勤時に**心身の疲れ**などが運転に影響を及ぼすことが予想されます。
仕事中や通勤・帰宅で車両を運転する際は、**体調管理**に努めるとともに、**時間にゆとり**を持ち、**速度を控え**安全運転を心掛けてください



ペースカー走行のご協力をお願いします



ゴースト ナナ
タ方の5～7は“魔の時間”
～歩行者は反射材等を着用
ドライバーは早めのライトオン～